

効果的な英語プレゼンテーションの研究と実践

苅部 凜久、山本 愛友、上野 桜

要旨

TEDにより配信される複数の英語のプレゼンテーション動画を視聴し、それらに共通する5つの特徴が聴衆を効果的に惹きつけていることがわかった。それらは、印象的な導入、ボディランゲージ、間の取り方、ユーモア、そしてシンプルさである。

1 目的

TEDにより配信されるプレゼンテーション動画を視聴し、効果的な英語プレゼンテーションの特徴を検証する。

2 方法

- TEDにより配信されるプレゼンテーション動画を視聴する。
- TEDにより配信されるプレゼンテーション動画に関する書籍を読む。

3 結果

①印象的な導入

- 聴衆の興味を引き、プレゼンテーションに引き込む。

②ボディランゲージ

- 説明の補足や話のポイントを示す。
- プrezenterの自信が伝わる。

③間の取り方

- 話すスピードを調整する。
- 話の切り替えをする。
- 聞き手への投げかけをし、注意を引く。

④ユーモア

- 聴衆との心理的な距離を近づける。

⑤シンプルさ

- 構成をわかりやすくする。
- 視覚的な情報を一目でわかるものにする。
- 聴衆がわかりやすい表現を使う。

4 考察

聴衆のうなずく、視線を向ける、ユーモアに反応する（笑う）、拍手をするなどの反応からから、①～⑤がプレゼンテーションの中で効果的であったことがわかった。

5 結論

TEDにより配信されるプレゼンテーション動画には、印象的な導入、ボディランゲージ、間の取り方、ユーモア、シンプルさの5つの特徴があり、それらによって観客の反応が変化することがわかった。

しかし、それらの特徴がない同一内容のプレゼンテーションとの比較はできていない。今後の研究では、特徴のあるプレゼンテーションとないプレゼンテーションを比較し、これらの特徴の有無が聴衆にいかに影響を与えるかを比較検討するデータの存在が望まれる。